2012年6月7日

報道関係各位

東京建物株式会社
鹿島建設株式会社
昭栄株式会社
日本土地建物株式会社
戸田建設株式会社

「中野セントラルパーク」全体竣工のお知らせ

優れた防災・環境性能、都内最大級のメガプレート／事業継続計画(BCP)やオフィス機能集約に貢献

東京建物株式会社、鹿島建設株式会社、昭栄株式会社、日本土地建物株式会社、戸田建設株式会社が事業推進している大規模複合開発事業「中野セントラルパーク」について、本年3月のイースト(東棟)竣工に引き続き、5月31日にサウス(南棟)及びレジデンス(住宅棟)が竣工し、今般、全体竣工いたしましたのでお知らせいたします。

「中野セントラルパーク」は、オフィス用途を主としたサウス(南棟)・イースト(東棟)、及びレジデンス(住宅棟)で構成されており、約1.5haの中野四季の森公園(都市計画公園)を囲むように配置されています。その主な特徴は次の4点です。

・安定した武蔵野台地の地盤上に位置する為、企業のBCP(事業継続計画)に貢献
・日本最大級のメガプレートを備え、オフィス機能集約への柔軟な対応が可能
・中野四季の森公園と公共空地を合わせた約3haに及ぶ緑豊かな環境の下、青空ミーティングやランニングが可能
緑の中で働くというこれまでのオフィスにはない新しいワークスタイルを提案
・環境性能に優れ、CO_2削減をはじめとする地球温暖化対策や省エネルギー対策に貢献

主要テナントとして、キリングループ各本社や栗田工業株式会社等の入居が決定しています（※入居時期は企業により異なります)。

今般竣工した「中野セントラルパークサウス(南棟)」は、地上22階・基準階(3～21階)専有面積約1,500坪を誇る日本最大級の高層オフィスビルで、低層部には、公園に面してオフィスワーカーをサポートする多種多様な店舗(1～2階)、約400人の収容が可能なコンベンションホール・5つのカンファレンスルーム(貸会議室)を有する「コングレスクエア」(地下1～1階)、シャワールームやロッカールームを完備したランニングステーション「アンダーアーマーランナーズハウス中野」(1階)などを備えています。店舗は本年10月に開業予定であり、加えて公共空地(中野四季の森公園に面したプロムナード部分)を活用した様々なイベントを順次開催する予定です。

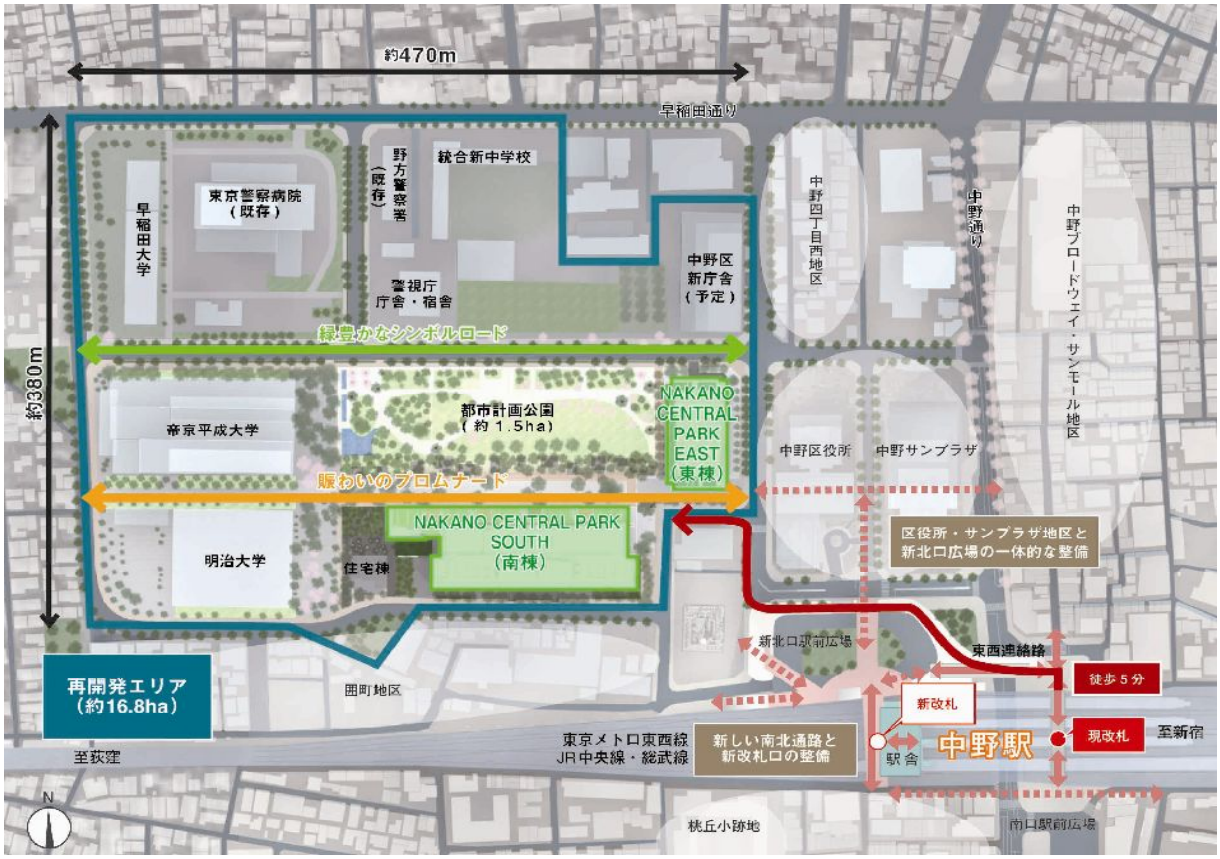
同時に竣工した「中野セントラルパークレジデンス(住宅棟)」は、専有面積約43㎡～130㎡の賃貸住戸計17戸で構成されており、本年6月より入居者の募集を開始しております。

サウス・レジデンス　外観

【中野駅周辺を含む本再開発エリアについて（参考）】

「中野セントラルパーク」が位置する警察大学校等跡地エリアでは、約1.5haの中野四季の森公園や道路が整備され、明治大学、帝京平成大学及び早稲田大学の進出が決定しているほか、既に東京警察病院が開業しています。また、中野駅周辺では、現在、北口駅前広場の改修が行われており、今後は、西口改札、新北口駅前広場及び南北通路等が整備される予定です。

将来的に、本プロジェクトを含む中野駅北口エリアは、商業・業務、教育・文化、医療、居住、公共公益機能を備えた複合市街地の形成が期待されています。



【中野セントラルパークの主な特徴】

●高い防災性能・安定した地盤に立地

(1)地盤の安定した武蔵野台地の高台に立地

(2)再開発により整備された計画的な周辺防災機能

（※本再開発エリア内の中野四季の森公園・明治大学・帝京平成大学・東京警察病院は災害時の防災拠点としての機能を担う予定です）

(3)高い耐震性能（サウス(南棟)は制震構造、イースト(東棟)は免震構造を採用）

(4)地域の災害支援機能向上にも貢献（防災井戸、災害時利用可能トイレ、防災備蓄倉庫、被災者受入スペース、携帯電話等の充電施設等の設置により、周辺の災害支援機能を強化）

●日本最大級のメガプレート

(1)サウス(南棟)は1フロア1,500坪超、イースト(東棟)は1フロア約850坪と、日本最大級のメガプレートであり、オフィス機能の集約に柔軟に対応可能

●環境への配慮

(1)サウス(南棟)、イースト(東棟)ではLow-E複層ガラスや高効率照明、自動調光システム、自然換気システム、太陽光発電等を採用し、CASBEE（建築環境総合性能評価システム）のSランクに相当（2010年度版CASBEE-新築（簡易版）の自己評価による）

(2)100本以上の既存樹木を活用しつつ、随所に植栽を施すことで40%超の緑化率を実現

(3)BEMS（ビルエネルギーマネジメントシステム）により建物の省エネルギー対策に寄与

(4)「DBJ Green Building認証」※(プラン認証)の最高ランク・プラチナ認証を取得済み

（※㈱日本政策投資銀行が、環境・社会への配慮がなされた不動産について、ビルの環境性能のみならず、テナントや地域との連携、耐震性能等も含めた総合的な評価を行う認証制度です）

●約3haの緑地空間(中野四季の森公園と公共空地(プロムナード))を生かした新しいワークスタイルの提唱

(1) プロムナード沿いにデッキを設置、青空会議やランチミーティングなどが可能

(2) プロムナードにて公衆無線LANサービスを提供し、情報ネットワークへのアクセス自由度を向上

(3) Wi-Fi(無線LAN)でアクセスできる無料のエリアポータルサイト「Wifine」を導入し、平時はエリア情報を、災害時は災害関連情報等を発信

(4) ビジネスタイムの前後に活用できるランニングステーション「アンダーアーマーランナーズハウス中野」を開設

中野セントラルパーク・中野四季の森公園

プロムナード

プロムナードに設置されたウッドデッキ

●賑わいのある街づくりへの貢献

(1)「東京のしゃれた街並みづくり推進条例」に基づき、個性豊かで魅力ある街づくりを実現する為、地域や大学、行政、入居テナントの交流や賑わいを創出する取り組みを公共空地にて実施予定

イベントイメージ

【計画概要】

概要	イースト(東棟)	サウス(南棟)	レジデンス(住宅棟)
所在	東京都中野区中野 4 丁目 10 番 1 号他		
敷地面積	6,045 ㎡	23,835 ㎡	937 ㎡
構造規模	鉄骨造、一部鉄骨鉄筋・鉄筋コンクリート造 地上 10 階地下 2 階 免震構造	鉄骨造、一部鉄骨鉄筋・鉄筋コンクリート造 地上 22 階地下 1 階 制震構造	鉄筋コンクリート造 地上 5 階
延床面積	39,025 ㎡	151,523 ㎡	1,748 ㎡
高さ	50.6m	99.95m	19.22m
事業主体	中野駅前開発特定目的会社		
用途	オフィス、店舗、駐車場	オフィス、店舗、駐車場 集会場(ホール)	賃貸住宅 17 戸
設計施工	戸田建設株式会社	鹿島建設株式会社	
竣工	2012 (平成 24) 年 3 月	2012 (平成 24) 年 5 月	
ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ URL	http://www.nakano-central.jp		

※上記敷地面積は、中野区に移管済みの「区画道路」及び「緑地」の合計面積(約 3,900 ㎡)を控除後の面積です。

【事業経過】

2007 年 8 月	土地取得
2009 年 5 月	東京都都市計画審議会付議
2009 年 6 月	東京都都市計画決定告示
2010 年 1 月	建築確認通知受領(イースト(東棟)・サウス(南棟))
2010 年 2 月	建築確認通知受領(レジデンス(住宅棟))
2010 年 6 月	民間都市再生整備事業計画認定、本体工事着工
2012 年 3 月	イースト(東棟)竣工
2012 年 5 月	サウス(南棟)・レジデンス(住宅棟)竣工、全体竣工
2012 年 10 月予定	店舗オープン

以上